

## ○ 3つのポイント

### 1 活動時間の設定

- ・ 平日 **2** 時間程度
- ・ 休日 **3** 時間程度



### 2 休養日の設定

- ・ 平日 少なくとも **1** 日程度
- ・ 土日 少なくとも **1** 日以上 (週末に取れないときは、振替える)



### 3 一定程度長期の休養期間の設定

- ・ 夏休み、冬休みは  
一定程度長期の休養期間を設ける



## ○ なぜ、方針ができたのか

**この方針は、  
運動部・文化部共通です！**

### ■ 生涯にわたる豊かな生活を実現する資質・能力の育成

- ・ 知徳体のバランスのとれた「生きる力」を育み、生涯にわたる豊かな生活を実現！

### ■ 部活動のニーズの多様化

- ・ 勝つためではなく、友達と楽しみたい！適度な頻度でやりたい！

### ■ 教員の多忙化に伴う負担軽減が求められている

- ・ 諸外国と比べて、日本の教員の課外活動時間が長い  
日本7.7時間 (参加国平均2.1時間) 【OECD・TALIS2013】

# ○部活動とは

部活動は、生徒の**心身の健全な育成**と  
**豊かな人間形成**を図る上で、  
極めて大きな意義をもつ教育活動です。



# ○方針をつかったねらい

- ・ 効率的な部活動運営によって、  
更なる部活動の質的充実を図る。
- ・ 適正な部活動によって、  
生徒一人一人の学校生活を更に活性化する。
- ・ 生徒のバランスのとれた成長と、  
教職員のワーク・ライフ・バランスの実現。



生徒の皆様がスポーツ・文化などに  
親しむ基盤としての部活動が、  
各自のニーズに応じて多様な形で  
適切に運営されるよう努めてまいります。

